

(別紙1)

令和5年度～令和6年度 社会福祉法人よつかいどう福祉会社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人よつかいどう福祉会	法人番号	4040005021406					
法人代表者氏名	理事長 金室 修平							
法人の主たる所在地	千葉県四街道市たかおの杜 15 番 5 号							
連絡先	043-312-0183							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	令和5年5月28日							
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	令和5年5月19日							
評議員会の承認年月日	令和5年5月28日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (令和4年度末現在)	1か年度目 (令和5年度末現在)	2か年度目 (令和6年度末現在)	3か年度目 (令和7年度末現在)	4か年度目 (令和8年度末現在)	5か年度目 (平成〇年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	38,300千円							
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		▲8,300千円	▲30,000千円					
本計画の対象期間	令和5年4月1日から令和7年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
------	-----	------	---------	------	---------	-----

1か年度目	共同生活援助事業の施設整備	社会福祉事業	新規	障がい重い方の共同生活援助事業の施設の整備	有	8,300 千円
	小計					8,300 千円
2か年度目	共同生活援助事業の施設整備	社会福祉事業	新規	障がい重い方の共同生活援助事業の施設の整備	有	30,000 千円
	小計					30,000 千円
3か年度目						
	小計					
4か年度目						
	小計					
5か年度目						
	小計					
合計						38,300 円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	地域に安心して暮らせる共同生活援助事業:近年 GH が多く開所されているが、重度の知的障がいがある方たちが暮らす場が少なく、また安心して暮らす場がないといった意見が多数上がっている。緊急時の受け入れなどの機能も併せ持った GH の建設及び開所知的に障がい重い方も安心して暮らせる場所が必要である。
② 地域公益事業	
③ ①及び②以外の公益事業	

#### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計
	計画の実施期間における事業費合計	8,300 千円	30,000 千円				38,300 千円
	財源構成	社会福祉充実 残額	8,300 千円	30,000 千円			38,300 千円
		補助金					
		借入金					
		事業収益					
		その他					

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

#### 5. 事業の詳細

事業名	日中支援型共同生活援助事業 COMET（こめっと）
主な対象者	障がい者
想定される対象者数	6名
事業の実施地域	四街道市
事業の実施時期	令和5年12月1日～令和7年3月31日
事業内容	知的に障がい重い利用者の暮らしの場を確保するため、共同生活援助事業を開所する。また、短期入所も併設し、緊急時の受け入れが可能な場所且つ地域生活支援拠点事業の機能を併せ持つ事業を行う。障がいある方にとって安心して暮らせる場であり、またそのご家族にとって安心して預けられる場を創る。

事業の実施スケジュール	1か年度目	共同生活援助事業の開所のための国庫補助金の申請と基本設計等の実施
	2か年度目	共同生活援助事業の施設建設の着手と建設開始を実施
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	充実残額として 38,300 千円あるのでこれを共同生活援助事業の施設設備に使う計画とする。 設計費 8,300 千円 建設費 30,000 千円	
	合計	38,300 千円 (うち社会福祉充実残額充当額 38,300 千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

## 6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由